

変革に挑む国 ドイツ ドイツのエネルギーシフトに対する 20 の質問

20 Questions and Answers

市内巡回パネル展 & 記念講演会

～ 日本の豊かさの未来に思いを馳せる ～

東日本大震災とそれに続く福島原発事故は、これまで日本が求めて来た豊かさとは何かを問い続けています。

今回は大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館ご好意によりお借りしたパネルの鑑賞、総領事の講演会を通してドイツのエネルギー政策のありようから日本の豊かさの未来について考えます。

「パネル展」開催記念講演会

パネル展スケジュール!

日 時：平成 24 年 9 月 23 日（日）13：30～15：00

講演会をお聞きになれなかった方、必見のパネル展です。お近くの公民館でご覧になってください。

場 所：尼崎市立中央公民館 小ホール

（尼崎市西難波町 6 丁目 14 番 34 号）

講 師：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館
アレクサンダー・オルブリッヒ総領事

申し込み先：尼崎市立中央公民館

（電話、E-mail、又は、直接来館）

E-mail の場合は名前、住所、電話番号を記入の上、「変革に挑む国ドイツ講演会参加希望」とご記入ください。kuwata-kazuo@city.amagasaki.hyogo.jp

申し込み受付開始：9 月 4 日（火）から

（日、祝を除く午前 9 時～午後 5 時 30 分）

定員：100 人

公民館	開催期間
中央公民館	9 月 23 日～9 月 27 日
園田公民館	9 月 29 日～10 月 4 日
武庫公民館	10 月 6 日～10 月 11 日
大庄公民館	10 月 13 日～10 月 18 日
立花公民館	10 月 20 日～10 月 25 日
小田公民館	10 月 27 日～11 月 1 日



東日本大震災、そして福島原発事故を契機に、日本でも原子力や再生エネルギーを今後どうするのかという問題が提起されています。ドイツでは既に 1970 年代からこの問題について活発に議論が重ねられてきましたが、福島原発事故を受けて 2022 年までに原子力エネルギーから完全に撤退することを決めました。今回は、パネル作成の経緯も含め、原子力から撤退するプロセス、放射性廃棄物の処理、環境にやさしいエネルギーへの転換やそのための投資、ドイツ人の考え方などについて皆様方にお話したいと思います。

大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 アレクサンダー・オルブリッヒ総領事